

# 大阪府退教情報

2023年10月7日発行第36号  
号発行者:大阪府退職教職員連絡協議会 代表:林誠子  
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 大阪教組気付  
電話 06-6762-7999

岸田総理大臣、加藤勝信厚生労働大臣あて団体署名提出

高齢者である私たちは、「健康保険証の廃止に強く反対」します!!

保険証廃止で困るのは⇒高齢者も家族も医療機関も

保険証があつて困るのは????? Mカード強制したい岸田政権

命につながる保険証を廃止することに私たちは大きな不安と恐怖を感じ、社会的混乱を危惧します。大阪退職者連合から取り組み要請のあった「マイナンバー発行による健康保険証廃止に反対する団体署名」は府退教加盟のすべての単会（23単会）から9月15日までに署名を受け取り、大阪退職者連合に提出しました。ご協力に感謝します。なお、7月28日日退教からも取り組み要請が来ましたので、大阪府退職教職員連絡協議会としての署名は、8月6日、日退教に送付しました。日本退職者連合は、取りまとめて総理大臣・厚労大臣に提出します。マイナンバー先進国に学べ。マイナンバーは一人に一つ? ?

国際連帯・国内災害2023カンパ総額 98 万余円

うち30万円をウクライナのこども・教育支援に

ピースボート災害支援センターに9月20日支出した

国内災害等については今後、日退教の要請に基づき順次支援し報告します。

ご協力ありがとうございました。引き続きご協力をお願いいたします

福島原発汚染水(アルプス処理水)海洋投棄をみんなで考えてみよう ★ コーナ=①

福島原発問題取材し続けている鶴飼博光さんの声に耳を傾けてみた。★8/24 原発事故でデブリに触れた汚染水の海洋放出が始まった。アルプス水という名の処理水投棄の問題点。

① 自国の汚染水を世界につながる公海へ投棄

する行為は是なのか。自国の陸上にタンクのまま置く方が汚染物質を拡散させない。場所はある。岸田政権は海洋投棄で国際問題にしたと鶴飼さんは言う。★海洋投棄は福島復興につながらず、漁業者の就業継続を困難にした上に、世界の産業・経済まで混乱に至らせている。海洋投棄はけしからんとは思ってもタンクのまま置く選択に「そうか!」と唸った私(林誠子)

## 毎年、総会時に勉強会 身近なニーズを考えて…

貝退教では、年度初めの総会の折に、1時間程度の記念講演をお願いしている。年初めの1月ごろの幹事会あたりから『総会の講演をどうするか』でいつも悩む。なかなかいい考えが浮かばない。昨年のおんな中、幹事の一人が…

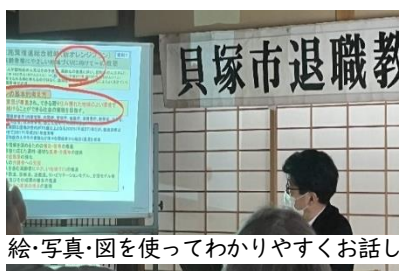
### ■ その一声から

「こんなん、どう」と一枚のチラシを持ってきてくれた。岸和田徳洲会病院の「出張医療講演サービス」のチラシである。みんな健康に関心があり、不安を抱えている方も多い。

毎月の会議が始まるまでの話の一つが必ずと言っていいほど互いの病気・健康についてである。会員のニーズもここにあるだろうと依頼することを決定した。多くの講演メニューの中から、昨年お願いしたテーマが「脳卒中の治療と予防」だった。

### ■ 専門医師から話を聞く

当日、脳神経外科の先生が来てくださり、パワーポイントを使って、脳梗塞を中心に「治療や予防」について分かりやすく話してくれた。『治療は時間との闘い』『異変に気付いたら、発症時刻をメモしてすぐ119番』『血液がドロドロになることを防ぐことが重要』。自分の日々の生活を見直す良い機会となった。



絵・写真・図を使ってわかりやすくお話し

### ■ 今年のテーマは認知症

今年度は、昨年の参加者からの高い評価を受けて第2弾として、『認知症について』と題し、神経内科の先生からお話を伺った。『物忘れは自然な老化で誰もがなるもの。認知症は病気に位置付けられ、生活に支障が出る』。『認知機能低下予防のためには、運動・食事・睡眠・人との交流などが大切』『認知症かと思ったら、主治医に相談し画像診断を受ける』などを話され、明日の自分に関することとして熱心に聞き入っていた。

日々患者さんに直接かかわっている病院の先生からの話には、講演後の質問もたくさん出され、とてもいい学びの時間となった。



自分事として熱心に聞き入る会員

★岸和田徳洲会病院の講演は無料。出張対象地域は堺・泉州地域、その他の場合でも相談を。平日・土曜(日祝日を除く)で依頼は可能。

(文責:貝塚市退職教職員の会会長 西出 守)

府退教情報をはじめ一年が経ちました。＜交流のひろば＞で単会の取り組みを紹介し、積極的に学びあい・交流が始まることを心から願っています。 林 誠子